

「ぶどう部」って？

ぶどう部とは、学生とぶどうづくりの現場をつなぎ、多くの人々に大迫(おおはさま)の魅力を伝え、地域を盛り上げることを目的とした学生団体です！岩手大学と、ぶどうづくりが盛んな岩手県花巻市大迫を拠点として活動しています。

「農業の体験がしたい、農家さんと交流したい！」「地域おこしのために何かをしたい！」「若者が地域に入っていく必要がある」という考えを持った学生と大人が集まり、2015年冬に結成されました。

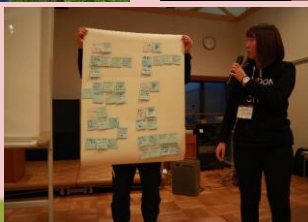


これまでの活動

○岩手大学に大迫ぶどう部！？現地勉強会○

11月7日

岩手県の大学生12人が集まり、ぶどう生産に関わる地域の人との交流のなかで、地域の課題や農業の現状を学ぶことを目的とした勉強会を大迫で開催しました。当日は、ぶどう農家さんやワイン会社(株式会社エーデルワイン)の方、花巻市職員の方からお話を伺い、大迫とぶどうに対する知識を深めました。その後、実際にぶどう畑とワイン工場の見学を行いました。最後に、花巻市の地域おこし協力隊の方々と共にワークショップを開き、1日のまとめを行いました。学生それぞれが大迫の魅力を見つけ、もっと関わっていききたいという想いから岩手大学にぶどう部が発足するきっかけとなりました。ご協力していただいた皆さん、ありがとうございました！



○ぶどうづくりの指導会、交流会○

2月19日

ぶどう農家さん、ワイン工場(株式会社エーデルワイン)の方と共に、ぶどうの枝を切る指導会に参加しました。どの枝を切ると良いぶどうが実るのか、たくさん実るのかを考えながら栽培をしていることを改めて知りました。農家さんとお話した際、「ぶどうづくりやワイン、大迫のことをもっと広めたい」「後継者不足が課題なので、若い人にぜひ参入してほしい」と語っていました。



○農家さんのお手伝い○

3月12日

花巻市が募集しているぶどうづくり隊の一員として農家さんの1日お手伝いをしました。作業はぶどうを栽培するハウスにビニールをかけるといった単純な内容でしたが、やってみるとかなり大変。このような地道な作業を日々こなしている農家の人たちには頭が上がりません。

春先のちょっと暖かくなってきた大迫の山々に囲まれて行う農作業はとても気持ちいいものでした。帰るときに農家さんが「ありがとう。」と言ってくれたので、また来ようと思いました。

今年度の活動予定

- ・花巻市大迫・ぶどうについての冊子作り
 - ・ぶどう農家さんとの交流、お手伝い、大迫でのイベント参加
 - ・現地での体験会、大学での勉強会など…
- 具体的な内容や計画は、今後決めていく予定です。

代表：岩手大学2年 白井賢太郎(iwateuniv.budo@gmail.com)

Facebook：www.facebook.com/iwateuniv.budou 「岩手大学ぶどう部」で検索！

